

地域の未来を創るマリン・イノベーターの育成 ～IT導入による持続可能な地域社会の創造～



事業の目的

水産分野の産業構造が変化し、仕事の内容の革新が求められる中、カキやアサリ、コンブなどの水産物を基幹産業とする厚岸町において、IT技術を活用したスマート水産業の実践を通して、地域の資源管理型漁業の推進に寄与するとともに、デジタル人材の育成をはじめとした地域産業の持続的な成長を牽引する最先端の職業人を育成する

事業概要

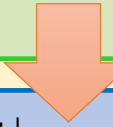
①水産資源の持続化に向けた取組

- ▶沿岸漁業における漁獲データをデジタル化
- ▶魚群探知機の技術習得と資源管理型漁業の推進
- ▶カキやアサリなどの養殖施設にスマートブイを設置して海洋環境を把握



②漁家経営の持続化に向けた取組

- ▶沿岸漁業者と各種データを共有して資源管理を推進
- ▶ドローンやAIを用いて赤潮など漁場環境の変化を把握
- ▶実習の様子をカメラで撮影して作業効率化と安全体制の構築



③地域経済の持続化に向けた取組

- ▶地元水産物の料理レシピの開発とネット販売による魅力発信
- ▶未使用資源の有効利用と商品のブランド化
- ▶食と観光をミックスした観光パッケージツアーの開発



卒業後の姿「未来に翔く人材」

- 専門技術を活かしてスマート水産業をけん引する人材
- 地域創生の担い手として漁業・食・観光の分野で活躍する人材
- 地域資源の商品化・ブランド化を推進し地域産業の持続的な成長に寄与する人材

実施体制



地域の未来を創るマリン・イノベーターの育成 ～IT導入による持続可能な地域社会の創造～



【令和5年度の目標】 地域との協働をととして持続可能な未来を担う人材を育成する

令和5年度の具体的な取組

カキ・アサリ養殖漁業のスマート化を推進し
地域資源の持続化を実現

漁業者や専門機関と連携して、養殖漁業のスマート化を進め、水産資源の持続化を図る



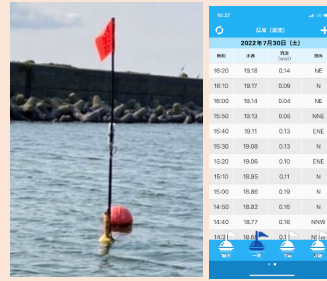
船舶の航跡やカメラを活用した安全体制の構築と
作業効率の向上

各種機器を用いて漁ろう実習を記録し、振り返りによる危険予知および作業の効率化を図る



各種センサーを用いた海洋環境の把握と
赤潮の早期発見

沿岸の水温・塩分・流速・有害プランクトン等をモニタリングし環境変化に即時対応する



ドローン(水中・空中)を活用した調査による
漁場管理のスマート化

水中・空中ドローンを活用した海洋生物調査や藻場調査を行い、スマートに漁場を管理する



未利用・低利用魚の有効利用に関する研究を進め
地域と連携して商品化

地域の未利用・低利用魚を有効に活用する研究を進め、地元企業と連携して商品化を実現する



専門家による出前授業をととして課題発見と
最新の知識・技術を習得

関連機関と連携して専門家による出前授業を実施し、課題発見と最新の知識・技術を習得する



地元食材にこだわったレシピの開発を進め
高付加価値化を実現

地域で獲れる水産物の魅力を生かしたレシピを開発し、食材の高付加価値化を実現する



全国豊かな海づくり大会の参加・協力による
地域の魅力発信

地域の魅力を盛り込んだ映像やパネルによって生徒のメッセージを全国に発信する

